

浅井町 ふれあいたより



第142号

重点施策「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」

令和6年10月1日発行

発行者 浅井町地域づくり協議会 一宮市浅井町前野字郷西85（浅井町出張所内）

ホームページ 138azai.org(検索「浅井町地域づくり」または上記QRコードから検索)

安全・安心に向けて

一宮市立浅井北小学校 校長 酒井 聡

令和6年の夏休みは、自然現象に対する備えをとっても考えさせられる期間となりました。まずは猛暑というより酷暑。夏休みに入る直前から連日35度を超える気温が記録され、名古屋では25日連続で猛暑日を記録しました。一昔前は、「熱帯夜を何日連続で記録しました」という報道を耳にしていたのですが、熱帯夜は当たり前となってしまい、最高気温が体温に近いことを気にするようになってきました。これだけの暑さになれば、注意しなければいけないのは熱中症です。今年は9月に入っても暑い日が続き、今後の夏はこれまで以上に長い期間暑いことが予想されるようで、熱中症対策をこれまで以上に、そして最新の情報を取り入れながら考えていかなければならないなど改めて考えさせられました。

また一宮市内でも猛烈な雨が降って冠水したところがあったような豪雨や猛烈な台風の接近に対する備えも考えさせられました。今年は、関東地方でゲリラ豪雨というより、ゲリラ雷雨と表現されるような現象が起きていました。

さらには、「南海トラフ地震臨時情報」の中の「巨大地震注意」が出され、地震に対する備えを改めて考えさせられました。

9月1日は「防災の日」と定められています。この日は、大正12年9月1日に発生した関東大震災、昭和34年9月に襲来した伊勢湾台風などをきっかけとして、昭和35年の閣議によって定められたそうです。その後、8月30日から9月5日までを「防災週間」とすることも、閣議によって定められたそうです。

本校では9月3日に地震のあとに火災が発生した場合を想定しての避難訓練を実施しました。今回は消防本部の方に来校いただき、避難訓練の様子を見ていただき、そしてスモークハウスの体験もさせていただきました。指導講評では避難についてほめていただくとともに、「自助」「共助」の話もしていただきました。

今後も、地震や台風・大雨など、自然災害に対する備えを常に心がけ、子どもたちが安全・安心に学校生活を送れるようにしていきたいと思っております。



スモークハウス体験



10月の行事予定

6日(日) 町民運動会

7日(月) シルバー教養講座②

10日(木) 交通安全街頭監視日

9日(水)・10日(木)・11日(金)

ひとり暮らしふれあい

10日(木) 中学校体育祭

16日(水) 資源回収日(長寿会)

16日(水) 女性学級社会見学

18日(金) 町会長会

19日(土) 南・北小学校運動会

19日(土) 青パト期央会議

21日(月) シルバー教養講座③

27日(日) ピカピカ大作戦

28日(月) シルバー教養講座④

東 浅 井 の 盆 踊 り 大 会

8月13日(火) 東浅井南チビ子広場で盆踊り大会が開催されました。午後5時30分から、金魚すくい、水風船ヨーヨー釣り、みたらし団子、くじ引きなどのイベントが始まり、たくさん子どもたちで賑わっていました。

午後6時30分、中野市長ご夫婦が浴衣姿でお見えになり、中野市長が挨拶されました。また、浅井市議会議員の元気そうなお顔が見られてよかったです。中野市長と浅井市議会議員の挨拶のあと盆踊りが始まり、檣の上で中野市長ご夫妻も踊られました。大変盛り上がり、地域の皆さんとの交流が図れたと思います。

盆踊りの起源は、仏教の目連尊者にまつわる伝説に由来しています。目連尊者は、お釈迦さまの十大弟子の一人で、強力な神通力を持っていました。ある日、目連尊者は亡くなった母親が餓鬼道に落ちて苦しんでいるのを見つけました。彼は母親を救うためにお釈迦さまに助けを求め、お釈迦さまからの教えに従って供養を行いました。その結果、母親は救われ、天上界に昇ることができました。

目連尊者は母親が救われたことを大いに喜び、その喜びを踊りで表現しました。この踊りが盆踊りの始まりとされています。



挨拶をする中野市長



第4回成人講座

8月22日(木) 浅井公民館大会議室において、宮後住吉踊保存会による「宮後住吉踊」が披露されました。今伊勢中学校の生徒や今伊勢西小学校の児童が、豊年、五十三次、深川、すがわき、かっぱね、おんどの手踊りを踊ってくれました。地元の民俗芸能に触れ年齢を超えた交流や郷土意識を感じました。

宮後住吉踊は、豊臣秀吉の時代までさかのぼることができ、大阪の住吉大社に伝わる芸能です。一宮に伝わったのは明治の初めごろと言われており、現在残っているのは今伊勢町宮後だけです。これからも「宮後住吉踊」が継承されることを願っています。



がんばって捕まえたよ！

鮎つかみ大会 開催

8月24日(土)午前10時30分から浅井公民館の駐輪場にて浅井公民館主催の「鮎つかみ大会」が開催されました。当日は青空が広がり、水を触っても気持ちのいい日になりました。予約を含め80名を超える親子が集まり、氷で冷やされた水槽の中に鮎が放たれると、先着順に人数を区切って鮎を捕まえていました。元気に泳ぎ回る鮎に四苦八苦しながらもスタッフの助言もあり、しっかり両手で捕まえていました。生き物が苦手な子もいましたが、次第になれて親子でいい夏の思い出になったことと思います。受付横では、かき氷の販売も行われ、鮎を捕まえた後、ほてった体を冷たい氷で冷やしていました。



みんなで歌いました 公民館女性学級始まる

9月2日(月)午前9時30分より浅井公民館にて令和6年度の「女性学級」がおよそ60名の受講者で開講されました。この日は第1回目ということもあり、スタッフの紹介などがありました。引き続き「マリンバでルンルン♪(音楽鑑賞)」に移り「MURTi(マルチ)パーカッション アンサンブル」の演奏を楽しみました。休憩をはさんだ約2時間には華麗な演奏あり、昭和歌謡あり、マリンバを伴奏に合唱もありで、受講者も体でリズムをとったり歌ったりして楽しんでいました。アンコールには地元出身の歌手 舟木一夫の大ヒット曲「高校3年生」の合唱で1回目が締めくくられました。



尚、この後は・・・

- 第2回 9月11日(水) 「分かって叫ばないで・・・ね(手品)」
- 第3回 9月19日(木) 「今年もクスッと笑っていただきます(映画)」
- 第4回 9月30日(月) 「脳トレ! 筋トレ! ○○防止」



第5回成人講座

9月5日(木)浅井公民館において、3本立てでDVD映写会を開催しました。1本目は「自分の運転のここが危ない! (高齢者ドライバー安全運転のポイント)」が上映されました。高齢者は、走行中の視野が狭いので、自分の弱点を理解して慌てずよく確認し慎重運転に努めることがポイントです。

2本目は「認知症と向き合う」の作品が上映され、認知症にみられる症状や家族の混乱、認知症の人の思いと家族の気持ちの変化などが分かりやすく理解できました。

3本目は「林家木久扇・木久蔵の高齢者を狙う詐欺・悪質商法」が上映され、「オレオレ詐欺」、「買え買え詐欺-名義貸し型-」、「点検商法-悪質訪問販売-」の手口を林家親子が演じる落語を楽しみながら、被害に遭わないための対策を学びました。



どの作品も日頃の生活に密接しており、皆さん熱心に視聴していました。

敬老会記念品配布



9月8日(日)に各町内の公民館・集会所で敬老会記念品の配布が行われました。昨年に実施した「来年度からの祝い品配布方法」についてのアンケートの結果、本年度も式典は開催しませんでした。

昨年度、好評だったお茶を出したり、歓談する場所を設けるなど熱中症対策を兼ねて、一部の町内だけでしたが今年も実施し、参加された方に喜んで頂きました。



浅井町グラウンド・ゴルフ大会

9月8日(日)大野極楽寺グラウンド・ゴルフコースにおいて、浅井町グラウンド・ゴルフ大会が開催され59名の方が参加されました。悪天の為、1週間遅れの開催となりました。入賞者は下記の通りです。



男性の部	優勝	和田 豊	女性の部	優勝	新潟 スエ子
	準優勝	栗本 和徳		準優勝	南谷 月子
	3位	森 孝育		3位	栗本 信枝
	4位	成瀬 國満		4位	山口婦美子
	5位	伊藤 宏		5位	大森千鶴子



開催予告

浅井町もの忘れ川柳コンテスト

- ・募集内容・・・「もの忘れ」、「認知症」、「浅井町」をテーマとした川柳
- ・応募資格・・・一宮市浅井町に在住か、勤務の方
- ・募集期間・・・11月1日(金)～12月30日(月)
- ・応募方法・・・下記8か所においてある募集チラシの申込用紙に作品及び必要事項を記入し、設置してある応募箱に投函して下さい。

- ① 浅井町出張所
- ② JA愛知西浅井支店
- ③ 喫茶「白鳥」
- ④ いちい信金浅井支店
- ⑤ 大垣共立銀行浅井支店
- ⑥ 前野郵便局
- ⑦ 浅井郵便局
- ⑧ 包括支援センター アウン

浅井町 さわやかウォーク & スタンプラリー

開催日時 11月10日(日) 9時～11時30分
(雨天中止)

コース 大野極楽寺公園⇄総合体育館
途中でスタンプラリー開催

主催：浅井町連区学校外活動推進委員会

共催：浅井町地域づくり協議会・浅井町長寿会